

令和4年度 事業報告

特定非営利活動法人 杉並いずみ

第一・第一（堀ノ内）・第二（方南）

特定非営利活動法人杉並いずみ 法人スローガン

1. 自信を持って暮らし、自分自身を価値ある大切な存在だと感じていけるよう、一人ひとりのありのままを大切にします。
2. 毎日の作業の中にあるどんな小さなことも、自分でできることは自分で、を大切にします。
3. やってみたいという気持ち、チャレンジすること、を大切にします。

1. 全体状況

(1) 法人運営

理事会は、年4回開催し運営・経営等の課題に取り組み、円滑な運営を行いました。

(2) 施設運営

利用者状況は高齢化に伴う登所日数の調整や介護保険施設利用による利用日数の減少、新型コロナウイルスによる自粛など平均出席率は87,5%・利用率74%でした。国保連収入は昨年度よりは持ち直しましたが、コロナ前に比べると減収となり全体の収益に影響がありました。

工賃収入は前年度と比べて増額になりました。

副施設長制度は、各所主任との連携がよりスムーズとなり、事業方針・計画が明確に示されるようになりました。ミーティングや職員会議で方針や課題を意識した意見が出され、共通認識を持った職員間となり、事業所間の仲間意識も高まりました。

(3) 三役会

理事長・副理事長・施設長と副施設長での三役会を月1回定期的に行い、理事会懸案、事業運営や経営の詳細確認、職員処遇の調整を行いました。

(4) 主任会議

会議は各所の利用者状況や予定や報告等の情報交換・意見交換・課題抽出などの把握をしました。支援への共通認識となり、良い連携が生じています。また会議は情報伝達・意思疎通・交流など主任のコミュニケーションの場ともなりました。

(5) 職員会議

全職員会議は委員会等の報告とオンライン視聴や虐待防止などの研修との二段構えで行いました。

日々の各所職員ミーティングは夕方 15 分程度行いました。その日の振り返り・申し送りは情報共有となり、事故や不適切支援への未然の防止となっています。

(6) 利用者支援

①入退所状況

いずみ第一…いずみ第一堀ノ内へ 1 名異動。第二方南から 1 名異動。

3 名退所

いずみ第一堀ノ内…第一から 1 名が異動。就労移行より 1 名入所。

2 名退所

いずみ第二方南…第一へ 1 名異動。新卒 2 名入所

②高齢化

年齢別構成利用者状況は法人全体で 50 歳以上が 50%弱を占めています。家族の高齢化が進み、いわゆる 80・50 問題の家族支援が山積みです。特に兄弟が主たる養育者となった家族では、本人支援の課題の相談を受け、相談事業所を含めた三者面談行いました。必要に応じて基幹相談支援と連携し介護保険事業所と調整会議を行いました。毎日の通所が難しい人には通所日数・時間の短縮を提案し、孤立しないように支援いたしました。

今後も介護保険に移行する人が見込まれます。

(7) 日中活動

①余暇活動

行事は各事業所で利用者のリクエストに応じてレクリエーションを行いました。各施設内で感染対策を講じながら、歓迎会、新年会、カラオケ大会、ゲーム大会、映画鑑賞などを行い、少しでも息抜きが出来るように実施しました。

②作業活動

アート活動を積極的に取入れ、作成から製品までの工程を作業活動にしました。施設内や外部協力機関で展示し販売をしています。

③広報活動

日々の施設の様子や月の予定を「いずみ通信」で知らせ、本人・家族・地域に配布し、啓発や理解推進を行いました。

(8) 生産活動

①自主製品販売

コロナ禍によりイベントでの販売が難しく、売り上げの減少が見込まれました。しかし、オンラインショップや特に委託販売での受注が伸び、昨年より納品数が増加となりました。

②受注作業

昨年と比べてほぼ通常の仕事量に戻りつつあり、年度後半には新たな作業依頼がありました。少しずつ市場が動きだしています。

③工賃

平均工賃は昨年度に引き続き、いずみ第一は1万円以上・いずみ第二は1万5千円以上をお支払いすることができました。

(9) 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策に追われる1年であり、防疫を行いながらの事業運営は通常通り行いました。

①感染状況

利用者15名、職員11名が陽性になりました。第一で職員・利用者の施設内感染が疑われ4月6日～8日に3日間閉所しました。それ以降は継続して運営を行うことができました。

②引き続いての感染対策

ア、マスク装着、手の消毒の徹底

イ、空気清浄機の設置

ウ、1日2回の検温と通所前の検温のお願い

エ、テーブルにパーテーション設置

オ、事前連絡がない営業等の訪問についての自粛

カ、体温37度以上の人の自宅待機等の対策(職員含む)

(10) 施設内健康チェック

耳鼻科検診、歯科検診、インフルエンザ予防接種は希望された人に事業所内で実施しました。眼科検診と内科健診には今年度も安全を考慮して中止としました。

2. 本年度の重点目標に対する結果

(1) 利用者支援

利用者からのコミュニケーションの求めには適切に応じ、信頼関係構築に努めました。

年 2 回の三者面談では相談事業所に可能な限り参加していただき、関係支援機関との連携に努めました。

(2) 関係機関との連携

すぎなみ仕事ねっと、杉並区障害者雇用支援ネットワーク会議に参加し、作業支援・就労支援の情報を得て新たな販売先の開拓を行いました。

障害の枠を超えた会合などはコロナ禍の影響もあり限られましたが、区開催シンポジウム会議等に参加し、区内施設とのネットワークを構築しました。

近隣の他法人が運営する「マングローブ」喫茶店に自主製品のせんべいを引き続きおかせていただきました。

ワークサポート杉並を利用して就労に結びつかない人の実習を積極的に受け入れました。

(3) 地域との連携

新型コロナウイルス感染拡大の為、感染状況を見ながら職員の施設間体験実習への参加、防災診断の実施、区主催の研修等に積極的に参加し意見交換等を行ないました。

※感染リスクがありながらもできる限り開所し、多くの時間を施設で過ごすことが一番と考え運営を行って来ました。利用者・家族には我慢をして頂くことが多く、法人としても心苦しい限りでした。

3. 事業概要

(1) 設置の目的

就労継続支援B型事業

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行います。

(2) 名称及び所在地等

①名 称：杉並いずみ第一（和泉）

所在地：東京都杉並区和泉4-4-4

電 話：03-5377-2121

E-mail：suginami-izumil@fuga.ocn.ne.jp

②名 称：杉並いずみ第一（堀ノ内）

所在地：東京都杉並区堀ノ内3-9-11

電 話：03-3317-0831

E-mail：izumi-2@herb.ocn.ne.jp

③名 称：杉並いずみ第二（方南）

所在地：東京都杉並区方南1-52-20

電 話：03-3321-4485

E-mail：tetote@chime.ocn.ne.jp

(3) 設立

① 開 設 昭和52年3月

② 事業種別 障害福祉サービス事業（就労継続支援B型事業）

(4) 施設の規模

①杉並いずみ第一（和泉）

敷地面積 291,61 m² 建物延べ面積 334,75 m²

建築面積 168,75 m² 竣工 昭和63年10月

②杉並いずみ第一（堀ノ内）

面積 162,85 m²

③ 杉並いずみ第二（方南）

面積 245,66 m²

(5) 職員構成

① 職員構成 (令和5年3月31日現在)

常勤 14名 非常勤 14名 計 28名

職 種	和泉	堀ノ内	方南
管理者 (施設長)	1 (兼務)		
サービス管理者	1	1	1
主任支援員			
常勤支援員	3	1	3
目標工賃達成指導員	1	1	1
非常勤支援員	3	4	3
事務局事務員	2 (兼務)		
事務局添乗員	3 (兼務)		

②職員人事

年 月 日	職 種	事由	備 考
R4. 9. 30	第二非常勤支援員	退職	自己都合
R5. 2. 28	第二主任支援員	退職	自己都合
R5. 3. 31	第二常勤支援員	退職	自己都合

(6) 利用者状況 (令和5年3月31日現在)

① 利用対象者

ア. 利用対象者

【就労継続支援B型事業】

区内在住の、主に知的障害者のうち、一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、就労移行支援事業等を利用したが一般企業等の雇用に結びつかない方や、一定年齢 (50 歳) に達している人であって就労の機会等を通じ、生産活動にかかる知識・能力の向上や維持が期待される人。

イ. 定員 80名

ウ. 現員 64名

② 性別・年齢別構成

【就労継続支援B型事業】

平均年齢：(男性) 48.3 歳 (女性) 37.3 歳 (全体) 45.4 歳

	19 以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	合計
男性	0	6	7	3	10	11	37
女性	3	4	6	4	7	3	27
合計	3	10	13	7	17	14	64

③ 障害程度

愛 身障	なし	1級	2級	3級	4級	5級	合計
	2度	14	1	0	0	0	0
3度	23	2	0	1	1	1	28
4度	20	0	0	0	0	1	21
合計	57	3	0	1	1	2	64

④ 障害支援（程度）区分

区分	6	5	4	3	2	1	非該当	未認定	合計
第一	0	8	8	19	4	1	7	0	47
第二	0	3	3	2	5	0	4	0	17
合計	0	11	11	21	9	1	11	0	64

⑤ 入所前の状況

	特別支援 学校他	通所施設・ 入所施設	普通高校 ・大学	就労	在宅	合計
第一	20	10	0	16	1	47
第二	11	3	1	2	0	17
合計	31	13	1	18	1	64

⑥ 入退所等状況表

【第一】

月	定員数	入所 人数	退所 人数	月末 在籍数	開所日	出席 延人数	欠席 延数	出席 率	利用率
4	60	1	0	51	20	677	343	66%	56%
5	60	0	2	49	19	822	109	88%	72%
6	60	0	0	49	22	924	154	86%	70%
7	60	0	1	48	20	918	141	85%	68%
8	60	0	0	48	19	758	154	83%	66%
9	60	0	0	48	20	818	142	85%	68%
10	60	0	1	47	20	821	119	87%	68%
11	60	0	0	47	20	801	139	85%	67%
12	60	1	0	48	20	819	141	85%	68%
1	60	0	0	48	19	766	146	84%	67%
2	60	0	0	48	19	760	152	83%	67%
3	60	0	1	47	22	894	215	85%	68%
合計	—	2	5	—	240	9,679	1,902	84%	67%

【第二】

月	定員数	入所 人数	退所 人数	月末 在籍数	開所日	出席 延人数	欠席 延人数	出席率	利用率
4	20	2	0	18	20	332	28	92%	83%
5	20	0	0	18	19	320	22	94%	84%
6	20	0	0	18	22	378	18	95%	86%
7	20	0	0	18	20	336	24	93%	84%
8	20	0	0	18	19	310	32	91%	82%
9	20	0	0	18	20	329	31	91%	82%
10	20	0	0	18	20	346	14	96%	87%
11	20	0	1	18	20	338	22	94%	85%
12	20	0	0	17	20	311	29	91%	78%
1	20	0	0	17	19	284	39	88%	75%
2	20	0	0	17	19	274	49	85%	72%
3	20	0	0	17	22	317	57	85%	72%
合計	—	2	1	—	240	3,875	365	91%	81%

⑦ 通所手段

方法	徒歩	路線バス	電車	バス 電車	送迎車	送迎車 路線バス	送迎車 徒歩	マイカ ー	合計
第一第二	21	13	4	9	13	1	2	1	64

⑧ 退所理由

	一般 就労	保護的 就労	区外 転居	結婚	入院	通所施設 移動	入所施設 移動	在宅	死亡	合計
第一第二	0	0	1	0	2	1	1	0	0	5

⑨ 生活の場

	家庭	GH	単身	合計
第一第二	36	28	0	64

⑩ ぜんち共済加入状況（令和5年3月31日現在）

加入者 93名（施設負担）

事業実績

(1) 活動プログラム

公園清掃は年間のスケジュール通り行いました。

レクリエーション活動については、利用者の希望を取り各所2回～4回行ないました。

ウォーキングについては、作業の進捗状況を見ながら行いました。

項目	施設名	実施月・場所	回数・参加人数
公園清掃	第一和泉	べんてん橋・和泉二丁目公園	104回
	第一堀ノ内	堀ノ内東公園	104回
	第二方南	上水橋・方南緑地	104回
		泉南・弁天橋東	78回
レクリエーション活動	第一和泉	5月・自施設(カラオケ・ゲーム)	27名
		6月・自施設(カラオケ・ゲーム)	29名
		9月・自施設(カラオケ・ゲーム)	29名
		10月・自施設(昼食)	29名
		3月・自施設(カラオケ・ゲーム)	28名
	第一堀ノ内	7月・自施設(カラオケ・ゲーム)	13名
		11月・自施設(カラオケ・ゲーム)	18名
		3月・自施設(カラオケ・ゲーム)	15名
	第二方南	8月・自施設(ゲーム・動画鑑賞)	16名
12月・自施設(ゲーム・動画鑑賞)		16名	

週間プログラム (10:30～と 14:30～それぞれ 10 分間の休憩)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8:50	体操 朝礼 (ウォーキング) 公園清掃 作業	体操 朝礼 (ウォーキング) 作業	体操 朝礼 (ウォーキング) 作業	体操 朝礼 (ウォーキング) 作業	体操 朝礼 (ウォーキング) 公園清掃 作業
12:00 ~ 13:00	昼食 休憩	昼食 休憩	昼食 休憩	昼食 休憩	昼食 休憩
13:00～	作業	作業	作業	作業	作業
15:50～	清掃 更衣 終礼	清掃 更衣 終礼	清掃 更衣 終礼	清掃 更衣 終礼	清掃 更衣 終礼
16:00	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅

(1) 行事

新型コロナウイルス感染症拡大の為、全体で集合する行事の開催は実施しませんでした。

項目	施設名	実施月・場所	利用者参加人数
歓迎会 (入所式)	第一・第二	4月 オンライン	55名
宿泊旅行	第一・第二	新型コロナウイルス 感染拡大の為中止	0名
いずみまつり	第一・第二		0名
新年を祝う会	第一・第二	1月・各自施設	78名
二十歳を祝う会	第一・第二	1月 オンライン	55名

(2) 就労支援の取り組み

職場体験実習 (清掃業務) に 1 名参加しました。

(3) 工賃アップの取り組み

新型コロナウイルスの影響の中、委託販売に出品し売り上げ増になりました。ネットショップはまだ知名度は低いですが、少しずつ売り上げが増えてきました。

(以下に販売、工賃を記載)

①各所の作業

ア、第一和泉

自主生産作業：せんべい、レジンアクセサリ（ピアス等）

受託作業：児童向け雑誌の付録袋入れ、タオル折りと袋入れ、各種DM封入等

清掃作業：べんてん橋公園、和泉二丁目公園清掃（杉並区より受託）

イ、第一堀ノ内

自主生産作業：ビーズアクセサリ 猫の爪とぎ

受託作業：児童向け雑誌の付録袋入れ、タオル折りと袋入れ、各種DM封入等
DMポスティング作業

清掃作業：堀ノ内東公園（杉並区より受託）

ウ、第二方南

自主生産作業：手織り、手染め、フェルト商品製作等

清掃作業：上水橋公園、弁天橋東公園、泉南公園（杉並区より受託）

②生産・販売全体状況

ア、施設外販売

日時	施設名	内容
5月12日	第一・第二	ホンヤカフェ販売
5月16～22日	第二	JR秋葉原駅スリーパンズ委託販売
8月21～31日	第二	JR西船橋駅スリーパンズ委託販売
10月17～21日	第一・第二	ハッピースマイルフェスタ（コレド日本橋）
11月9～15日	第二	セレオ八王子スリーパンズ委託販売
10月17～21日	第二	ハッピースマイルフェスタ
11月5～6日	第一・第二	すぎなみフェスタ絵画販売
12月5～13日	第二	小田急相模大野スリーパンズ委託販売
12月25～26日	第二	立川クリスマスイベント委託販売
1月11～23日	第二	浦和パルコススリーパンズ委託販売
3月20～31日	第二	JR大宮駅スリーパンズ委託販売

③工 賃

ア、第一(利用実績がない方がいる場合0)

月	定員	月末 現員	給与 払数	工 賃			
				総額	平均額	最高額	最低額
4	60	51	48	341,430	7,113	16,690	0
5	60	51	48	451,380	9,404	18,790	0
6	60	49	47	337,550	7,182	13,580	0
7	60	49	46	355,980	7,739	15,410	0
8	60	48	45	385,500	8,567	17,330	0
9	60	48	47	798,670	16,993	33,070	0
10	60	47	46	389,400	8,465	17,190	0
11	60	47	45	354,980	7,888	15,880	0
12	60	50	46	465,350	10,116	20,980	0
1	60	48	46	437,860	9,519	19,120	0
2	60	48	45	253,240	5,628	11,030	0
3	60	47	46	1,157,100	25,154	47,940	0
合計			555	5,728,440	10,321		

イ、第二(利用実績がない方がいる場合0)

月	定員	月末 現員	給与 払数	工 賃			
				総額	平均額	最高額	最低額
4	20	18	18	185,440	10,302	26,550	600
5	20	18	18	186,510	10,362	26,320	750
6	20	18	18	190,190	10,566	26,500	940
7	20	18	18	183,670	10,204	26,190	860
8	20	18	18	182,180	10,121	26,100	700
9	20	18	18	595,480	33,082	80,180	2,860
10	20	18	18	234,050	13,003	32,360	920
11	20	18	18	234,150	13,008	33,070	860
12	20	17	17	221,010	13,001	31,930	350
1	20	17	17	221,030	13,002	30,000	260
2	20	17	17	208,010	13,001	31,840	0
3	20	17	17	548,130	32,243	74,960	4,640
合計			211	3,189,850	15,118		

5. 権利擁護

(1) 事業所としての取り組み

年に2回職員会議で、全職員の無記名での「虐待防止セルフチェック」を行いました。全体的には前向きに支援を行っているとの集計結果が得られました。
(別紙参照)

今年度虐待事案は発生しませんでした。虐待防止の外部研修に2回参加し、研修報告を職員会議内で行いました。

(2) 虐待防止委員会

- ① 今年度は12回実施しました。法人が定めた「虐待防止要綱」の内容を委員で確認し、以下の内容を実施しました。

ア、職員チェックリストの実施 (年2回)

イ、研修実施

ウ、事例検討

(虐待防止責任者)

氏名	職種
関口 賢治	施設長

(虐待防止委員会)

役割	氏名	職種
委員長	関口 賢治	施設長
委員	大内 留美子	主任支援員
委員	大久保 江理子	副施設長
委員	山田 美友紀	主任支援員
委員	伊藤 貴司	支援員
委員	梅田 良子	支援員

(3) 苦情解決

苦情解決委員会に諮るまでもない事案はありませんでした。しかし、連絡帳の字が読みにくいなど、職員の配慮が必要な事案がありました。

① 苦情解決体制

ア

役 割	氏 名	職 種
苦情解決責任者	大久保 江理子	副施設長
苦情受付担当者	辻村 佳子	主任事務員
苦情受付担当者	大内 留美子	主任支援員
苦情受付担当者	山田 美友紀	主任支援員

イ. 杉並区関係相談・苦情窓口

杉並区保健福祉サービス苦情調整委員（連絡先）03-3312-2111(代表)

ウ. その他

東京都知的障害者育成会苦情受付窓口（連絡先）03-5389-2600

東京都社会福祉協議会 福祉サービス運営適正化委員会事務局

（連絡先）03-5238-7020

② 令和3年度苦情受付状況

特にありませんでした。

6. 医務

(1) 健康管理

歯科・耳鼻科は医師が来所し実施、内科・眼科は新型コロナウイルス感染症拡大の為に中止または延期となりました。結果については個別に配布し対応しました。また、毎月月初めに体重測定を行いました。

科 目	実 施 月	実 施 機 関
内科健診	今年度中止	
耳鼻科検診	11月22日	白い鳥医院
歯科検診	6月11日	お口の介護相談室
眼科検診	今年度中止	
施設健診	10月1日	保健所（若年対象者のみ）
予防接種 (職員含む)	10月31日	いらたに内科クリニック（インフルエンザ）

(2) 感染予防・対応

今年度については、施設内のノロウイルス感染は発生しませんでした。

7. 危機管理

(1) 事故防止・ヒヤリハット

毎日職員終礼時にヒヤリハット・事故報告をし、その日のうちに状況と対応策を確認し合いました。

毎月の職員会議では3所の事故・ヒヤリハット報告を行いました。今年度も施設において各種保険（施設賠償保険、傷害保険）に加入して万が一に備えました。

	事故						ヒヤリハット
	自傷	他害	転倒	行方不明	その他	合計	
第一	0	0	0	0	7	7	5
第二	0	2	0	0	1	3	1
合計	0	2	0	0	8	10	6

(2) 緊急時対応等

今年度は緊急な対応を行うことはありませんでしたが、緊急時の対応や連絡等について、主任会議内で確認しました。

(3) 情報漏えい対策

利用者、家族、職員の個人情報は施設内で一括管理しました。また広報誌用写真、ビデオ撮影などは、あらかじめ書面で利用者・保護者から承諾を得た人のみ掲載・撮影しました。

(4) 特定個人情報管理

個人情報（マイナンバー）利用開始に伴い、事業所における取扱者を選任し、安全管理の再点検、個人番号運用方法を確認の上、提出を求めました。

職 名	氏 名
取扱管理責任者	施設長 関口 賢治
取扱責任者	主任事務員 辻村 佳子

8. 防災

(1) 自衛消防体制

消防計画の自衛消防体制組織を確認し、職員に役割を掲示し周知しました。消防用設備点検は外部のメンテナンス・サービスに依頼し、特に問題はありませんでした。

(2) 避難訓練

①第一和泉

訓練名	指導者	実施日
避難訓練	防火管理者	9月29日、1月26日、3月10日

②第一堀ノ内

訓練名	指導者	実施日
避難訓練	防火管理者	5月13日、9月20日、3月7日

③第二方南

訓練名	指導者	実施日
避難訓練	防火管理者	5月23日、2月8日、3月8日

(3) 大規模地震・災害対策

- ① 防災備蓄用品の食料品の賞味期限を確認し、備品の点検、整理をしました。各所にてコーディネーターによる防災診断を行い、対策指導を受けました。

9. 家族（保護者）との連携

(1) 保護者連絡会

- ① 5月・10月・2月にいづみ連絡会を開催し、保護者の方との親睦を深める機会を持ちました。個別にご相談を頂いた方には、直接面談またはお電話でご意見を傾聴させていただき、課題解決に努めました。
- ② 1月に「利用調査(施設満足度)アンケート」を実施しました。集計結果は令和5年3月の職員会議で説明し、利用者様・保護者様には書面で配布しました。

(2) 三者面談

年2回の三者面談を行い、ご家庭・GHでの様子を伺いました。面談時には本人や家族の了解のもと相談支援専門員・GH支援員・後見人等、関係者の方々にできる限り参加をお願いし、チーム支援が行えるように努めました。

10. 地域との連携

(1) 地域交流

新型コロナウイルス感染症拡大の為、行えませんでした。

(2) 地域関係団体・事業所との連携

① 地域事業者との連携

ア. 杉並区「すぎなみ仕事ねっと」や「杉並区障害者雇用支援ネットワーク会議」、「地域法人連絡会」等には新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、定期的に参加し情報共有を行いました。また、区内の就労移行施設の見学、情報交換を行いました。

イ. 相談支援事業者との連携は、定期的な電話連絡の他、ケース会議や個別面談、入院先でのケア会議などに参加し関わりを多く持ちました。

② グループホームとの連携

利用者 28 名がグループホームを利用中です。日々連絡帳にて情報交換を行いました。東京都手をつなぐ育成会城北地域生活支援センター支援ワーカーともケース会議を行い、情報交換を行いました。三者面談時には、グループホームの世話人も可能な限り参加していただきました。

③ 東京都手をつなぐ育成会との連携

グループホーム支援ワーカーとの連携、都育成会地域法人連絡会主催のオンライン研修会に参加、地域法人連絡会所属施設長とのオンライン幹事会、新型コロナウイルス感染症拡大の中、非接触型ですが数多くの連携を行いました。

④ その他

「東京ビジョンアイクリニック阿佐ヶ谷」、代々木上原の「みさき眼科クリニック」の待合室壁面に作品を展示させていただきました。

第一堀ノ内は町会に加入しています。

(3) 実習等受け入れ状況

① ボランティア受け入れ状況

新型コロナウイルス感染拡大のため受け入れはありませんでした。

② 見学者受け入れ状況

第一	第二	合計
78 名	1 名	79 名

③ 研修・実習受け入れ状況

新型コロナウイルス感染拡大の影響化の中、実習希望者を積極的に受け入れ、年間 14 名の実習生を受け入れました。地元中学校からは7名の実習生を受け入れました。

	第一	第二	合計
特別支援学校実習生	1名	1名	2名
特別支援学校ミニ実習	3名	0名	3名
中学生実習	7名	0名	7名
在宅者他	2名	0名	2名
合 計	13名	1名	14名

1 1. 会議・委員会

(1) 会議

会 議 名	回数	会 議 名	回数
三役会議	8回	主任会議（臨時含む）	50回
職員会議（臨時含む）	12回	第一和泉支援員会議	12回
第一堀ノ内支援員会議	12回	第二方南支援員会議	12回
いずみ連絡会	3回	工賃評定会議	2回
研修報告（職員会議内）	12回	事故報告（職員会議内）	12回

(2) 委員会

会 議 名	回数	会 議 名	回数
虐待防止委員会	12回	自主芸術広報委員会	13回
健康推進委員会	4回	送迎サービス委員会	11回

(3) 地域との連携

会 議 名	回数	会 議 名	回数
すぎなみ仕事ねっと定例会・役員会（杉並区主催）	24回	杉並区障害者雇用支援ネットワーク会議（杉並区主催）	12回
東京都手をつなぐ育成会 地域法人協議会研修委員会	6回		

1 2. 研修計画

(1) 研修実績（オンライン研修含む）

4月22日	サポーターズカレッジ「知的・発達障害者の健康に関する状況」について
5月25日	サポーターズカレッジ「障害者虐待とは」について 8名
6月29日	杉並区施設間リレー研修
6月30日	食品衛生責任者養成講習
7月12日	障害者福祉関係課研修「施設見障害者福祉関係課研修「施設見学会・講義」
7月27日	サポーターズカレッジ「大規模災害時の状況を知る」
8月31日	虐待防止研修第1回 サポーターズカレッジ 15分で学ぶ！障害者支援の基礎 「虐待事案に正しく対処する」
9月2日	法人内新人研修「利用者支援について」
9月14日	虐待防止研修第2回 サポーターズカレッジ15分で学ぶ！虐待防止の基本と実践 「支援者の虐待を防ぐ」
9月28日	東京都育成会中級中堅研修
9月28日	杉並区「地域生活支援拠点事業と緊急時対応計画」説明会
10月13日	施設間体験研修（杉並区役所障害者生活支援課就労支援担当）
10月14日	10/13,14
10月17日	東京都育成会中級中堅研修 1名
10月26日	サポーターズカレッジ「自閉症スペクトラムの理解」
11月11日	東京都育成会主催研修「上級中級研修」 1名
11月15日	障害者虐待防止研修～虐待防止委員会を理解しよう～ （基幹相談支援センター）
11月29日	東京都育成会「R4年度自閉症支援研修」
11月30日	ステップアップ講座 障害者支援の実践「障害者虐待防止の理解と対応」
12月7日	地域法人協議会実践発表会
12月12日	
1月5日	令和4年度東京都サービス管理者責任者更新研修
1月16日	
1月11日	新型コロナウイルス感染症予防対策研修
1月20日	事業者向け食品表示法講習会配信セミナー
1月25日	サポーターズカレッジ「自閉症の支援について」 12名
2月7日	杉並区障害者福祉研修「ステップアップ研修『障害者(児)福祉施設における介護 事故予防とその対応について』
2月22日	虐待防止研修「アンダーマネジメントとは」

(2) 職員育成

毎月の職員会議で研修報告をし、研修を日常支援にフィードバックするようにしました。

新人研修はオンライン講義を活用しました。

1 3. 労務管理

(1) 職員健康管理

①職員に生活習慣病予防健診、若年層健診を実施。

②職員にインフルエンザ予防接種を実施。

(2) セクシャルハラスメント・パワーハラスメントの防止

相談受付の担当職員を設置して防止に努めた。相談実績は各0件。

(3) メンタルヘルス

メンタルヘルス、ストレスチェックは実施しませんでした。

(4) 次世代育成支援

いずみ通信を地域に配布し、啓発活動を行いました。

1 4. 指導・監査・調査等

(1) 施設満足度調査を令和5年1月に実施しました。

「作業内容・作業支援」「建物の設備」「職員の態度」について回答を頂きました。

1 5. その他

(1) 広報活動

季刊誌「いずみ通信」を年4回発行しました。

(2) 資金計画

①職員給与には処遇改善助成金を支給しました。

②社会福祉法人東京都共同募金会より、第一に1F網戸修理を行いました。

1 6. 決算

別紙参照